

ンスニ於ケル「リュマニテ」紙ノ友ノ會ノ如キ、黨出版物友ノ會ガ造ラレネバナラヌ。ソシテ勞働者通信員グループハ、コノ友ノ會ニ入ルコトガ出來、一方、友ノ會ハ自己ノ組織カラ、工場テ起ツタコトフ黨機關紙ニ報告スルタメノ勞働者通信員ヲ作り出セバナラヌ工場トノ通信ハ原則トシテ、一勞働者通信員ノ個人的ナ仕事デアツテハナラヌ。通信ノ作製ニハ同情的ナ勞働者ヲ引き入レ、職場ニ於ケル勞働者ノ小集會ヤ總會ニ於テ、ソノ通信ヲ讀ミ上ゲテ、工場ノ労働者大衆ノアラユル補足ト希望ヲ取り入レ得ルヤウニシナケレバナラヌ。又官憲方面ノ事情ガ許ス限り、黨機關紙ノ編輯部ハ、出來得ル限り定期的ニソシテ廣々、労働者通信員トノ會合ヲ持チ、コノ會合ニ他ノ労働者達フモ入レテ、彼等ト共ニ黨機關紙ニ對スル必要ナ改善トソレハ黨機關紙ト労働者大衆トヨリヨク結ビツケルデアラウート協議スルヤウニセネバナラヌ。

工場細胞ハソノ活動ヲ指導スル黨委員會ガ、彼等ノ日常活動ニ充

分ナ助力量ヲ與ヘル時ニオイテノミ、強固トナリ、黨ノ基礎的機關トナリ得ルデアラウ。コノ爲メニ、黨委員會ハ工場及ビ工場トノ直接ノ、生キタ聯絡ヲ確立シナケレバナラヌ。コノタメニ黨委員會ハアル可能性ヲ利用セバナラヌ。合法的黨機關紙ノ編輯部ニハ、仕事ニツタ前、或ハ仕事ヲ終ツタ後ニイツモ労働者通信員ガ編輯部ニ訪ねテ來ルヤウナ時間ニハ必ず黨委員會ノ代表者ヲ當直トシテ置カナケレバナラヌ。黨委員會ノ代表者ハ、労働者通信員カラ充分ノ注意ヲ以テ工場ノ情勢ヲ聽取シ、彼等ニ今後ノ活動ニ對スル必要ナ忠告ト指示ヲ與ヘバナラヌ。コノコトハ、合法的勞働組合及ビゾノ機關紙ニ於テモ同様ニ行ハレナケレバナラヌ。勞働組合内ノ共產黨フラクションノ成員ハ、ソレニ相應スル黨委員會ト最密ナ連絡アトリ、工場生活ノ特徴、組合員デアル労働者ノ氣分等々ニ就イテ互細洩チサズ組織的ニ黨委員會ニ報告スルコトガ必要アル。勞働組合内ノ共產黨フラクションヲ通ジテ黨委員會ハ、先進的ナ革命